

廃棄物の分別と排出方法

問い合わせ先【総務部総務課】

内線71-2714 直通03-3203-4333
e-mail:ecofuture@list.waseda.jp

事務系・生活系廃棄物の分類・分別と排出方法（担当箇所：総務部総務課）

生ごみ・食べ残し・布
汚れた紙・木・草
割り箸・木製品・繊維

生ごみ・食べ残し

布・汚れた紙

- ・タオル ・汚れた紙 ・衣類
- ・ハンカチ ・カーテン ・帽子
- ・ティッシュペーパー

割り箸・木製品

- ・割り箸 ・加工された木材

特殊な紙

- ・全カーボン紙 ・油紙
- ・ステッカー
- ・ラベルやシールの台紙

衛生上燃やすもの

- ・マスク（素材に関わらず）
- ・汚物等を処理した布類
- ・ばんそうこう ・生理用品
- ・くつ下 ・包帯
- ・ストッキング

動物・昆虫の死骸

- ・昆虫 ・ごきぶり ・ねずみ
- など 小型・少量のもの

- ・犬・猫など大型のものや大量の場合 ⇒総務課にご相談ください
- ・研究・実験に伴うものは次のページを参照

その他

- ・乾燥剤 ・保冷剤
- ※瞬間保冷剤はプラスチックごみへ
- ・「燃やせる」などの表示があるビニール袋
- ・粉末洗剤（液体でないもの）
- ・タバコの吸い殻
- ・羽毛布団
- ・わた入りの製品
- ※スポンジ入りはプラスチックごみへ

コピー・OA紙・色付き
紙雑誌・新聞紙・紙パック
パンフレット・チラシ

新聞紙・雑誌等

- ・新聞紙 ・雑誌 ・カタログ
- ・チラシ ・本 ・パンフレット

ミックスペーパー

- ・封筒 ・紙くず ・ポスター
- ・写真 ・祝儀袋 ・カレンダー
- ・色紙 ・包装紙 ・FAX感熱紙
- ・名刺 ・付箋紙 ・裏かへし紙
- ・手帳 ・紙コップ ・ボール紙
- ・菓子やタバコの空き箱
- ・ホッチキスのついた紙
- ・カラー印刷された紙
- ・ビニールコート紙
- ・牛乳、ジュースなどの紙パック（内側がアルミコーティングされているものを含む）
- ・「ホッかる」などの紙リサイクル弁当容器
- ・窓つき封筒
- （ビニールがついていても良い）

下記のものは別途回収

機密文書

- ①紙類リサイクル袋に入れ密閉後「廃棄依頼票」を貼付
- ②「作業・配車依頼票」を提出し、溶解証明書が必要な場合はその旨備考に記載のこと

段ボール

まとめてひもでしばり、所定の場所へ

シュレッダー屑

シュレッダー屑のみごみ袋に入れる
※他のごみを混ぜないこと

プラスチック・金属・ビニール製品・ガラス

袋・ラップ

- ・菓子袋 ・レジ袋

キャップ・ラベル

- ・ペットボトルのキャップ、ラベル

ガラスくず

- ・割れたコップ ・ガラス

せともの類

- ・せともの ・陶器 ・鏡

金属

- ・やかん ・ねじ ・ボルト
- ・包丁 ・カトラリー

スリッパ・ゴム製品

- ・輪ゴム ・ながぐつ
- ・スリッパ ・ホース

緩衝材・発泡スチロール

プラスチック製容器

- ・弁当容器 ・カップ麺容器
- ・卵パック ・食品トレイ
- ・歯磨き粉容器 ・洗剤容器
- ・レトルトパック ・チューブ

プラスチック製品

- ・FD・CD・DVD ・バインダー
- ・DVDケース ・コピーカード
- ・クリアケース ・フィルム
- ・ボールペン ・テレフォンカード

FD・CD・DVDで機密保持が必要な物は少量の場合は破砕して捨てること。大量の場合は総務課へ問い合わせる。

金属、木、ゴムなど他素材と
プラスチックの複合品

- ・傘 ・洗濯ばさみ ・かばん
- ・くつ ・電気コード ・ハンガー

使い捨てカイロ

鋭利なものは作業者がけがをしないよう
ビニール袋などに入れて出してください

入れられないもの

- ・乾電池 ・蛍光灯 ・インクカートリッジ
- ・ライター ・カセットテープ ・スプレー缶

缶・ビン

アルミ缶・スチール缶

- ・空き缶 ・缶詰め ・お菓子の缶 など

ビン

- ・ジュースビン ・酒ビン

中身は空にしてください

ペットボトル

- ・ペットボトル
- ・PETマークがついている製品

ラベル・キャップは外して
プラスチックのごみ箱に
入れてください

パソコン・周辺機器

廃棄、もしくはリユースでの回収が可能です。

廃棄

粗大ごみとして所定の場所へ持ち込み

リユース

『PCリユース回収について』を参照

以下のものは所定の場所にお持ち込みください

電池類・水銀製品
ライター類・スチール類
OA機器・家電類

電池類・水銀製品・ライター類

- ・乾電池 ・ボタン電池 ・充電電池
- ・コイン型リチウム電池
- ・リチウムイオン電池
- ・固形燃料 ・水銀体温計
- ・蛍光管 ・電球型蛍光管
- ・ライター類 ・カセットテープ
- ・インクカートリッジ

スプレー缶

- ・消臭剤 ・エアゾール缶
- ・殺虫剤 ・卓上カセットボンベ

・中身を使い切ってから廃棄する
缶に穴はあけない

スチール類

- ・キャビネット ・机

OA機器・家電類

- ・コピー機 ・ステレオ
- ・DVDプレイヤー ・録音機
- ・電話機 ・カメラ

家電リサイクル法対象
家電製品

- ・エアコン ・テレビ
- ・冷蔵庫・冷凍庫 ・洗濯機

・入替、引っ越し等大量の場合は
総務課へ問い合わせること
・契約を結ぶことなく、納入業者に
引き取りを依頼しない

下記のものは別途回収

バッテリー

環境保全センターへ依頼

廃棄物の分別と排出方法

廃棄の際は箇所の廃棄物管理窓口にご相談／依頼すること

実験系廃棄物の分類・分別と排出方法（担当箇所：環境保全センター、総務部総務課）

★廃液

写真廃液

- ・現像液
- ・定着液

無機廃液

- ・酸・アルカリ廃液
- ・重金属含有廃液
- ・シアン・リン・フッ素含有廃液

有機廃液

- ・可燃性有機溶剤廃液
- ・含ハロゲン有機廃材
- ・含水難燃性有機廃液
- ・含有機金属廃液

★疑似感染性廃棄物

疑似感染性廃液・廃棄物

- ・血液・血清等含有廃液
- ・注射針等鋭利なもの
- ・生物・生体実験使用器具類、付着物

「環境保全センター利用の手引き」に従って、決められた容器に分別収集し、実験系廃棄物処理依頼伝票 兼 化学物質管理票を記入の上、環境保全センター（73-6204）へ依頼する。

★固体廃棄物

固体試薬廃棄物

- ・シリカゲル
- ・高分子化合物
- ・無機塩類
- ・樹脂
- ・金属酸化物
- など

実験器具廃棄物（ガラス製）

- ・ピペット
- ・サンプル瓶
- ・破損器具
- など
- ※疑似感染性および水銀付着物を除く

実験器具廃棄物（プラスチック、ゴム製等）

- ・チップ
- ・シリンジ
- ・チューブ
- など
- ※疑似感染性および水銀付着物を除く

薬品等付着ペーパー

・手袋類

- ・キムワイプ
- ・薬包紙
- ・手袋
- など
- ※疑似感染性および水銀付着物を除く

空容器

★薬品空瓶

- ・薬品使用後洗浄したガラス瓶
- ※残留の場合は廃薬品

専用の回収カゴへ収集
※西早稲田キャンパスのみ

薬品空缶

- ・有機溶剤等薬品使用後の空缶
- ※残留の場合は廃薬品

乾燥後、不燃物として出す

実験動物

動物死骸・臓器

- ・生物・生体実験使用の動物の死骸・臓器

学務事務所等担当者（実験室担当者等）の指示に従う

廃薬品

不要薬品

- ・未使用品・使用途中で不要となった市販の薬品

学務事務所等担当者（実験室担当者等）の指示に従う

放射性廃棄物

放射性廃棄物等

- ・放射性物質に汚染されたもの

放射性安全管理室(73-8024)へ連絡し、指示に従う。

粗大設備

実験設備・機器

総務課へ連絡し、指示に従う。

※廃棄費用は、研究所・箇所等で負担すること

★特殊廃棄物

金属水銀およびその付着物・破損器具物

- ・不要となった金属水銀や破損したマンメータ、真空計、水銀ランプ、破損時清掃等に使用した付着物 など

オイル・塗料・樹脂等の残存容器

- ・一斗缶
- ・ポリ容器
- ・ガラス瓶
- など

バッテリー

- ・バッテリー
- ・電池類

スプレー缶

- ・実験系で使用したもの全て
- ・中身残存のもの

小型ガスボンベ

- ・中身残存のもの、主に可燃性ガスボンベ

その他

- ・教育・研究で発生した廃棄物（金属性・磁製廃棄物、コンクリート等 など）

処理依頼書に必要事項を記入の上、環境保全センター（73-6204）へ依頼する。

アスベスト含有物

PCB含有油および使用機器

- ・トランジスタ
- ・コンデンサ
- など

環境保全センター（73-6204）へ連絡し、指示に従う。

★マークのついた廃棄物について…西早稲田キャンパス以外の箇所は、学部事務所等担当者の指示に従うこと

《注意》

実験系廃棄物の取り扱いには注意が必要です。
廃棄の際は箇所の廃棄物管理窓口にご相談／依頼をし、指示に従ってください。
実験系廃棄物の分類が不明の場合や、箇所窓口がわからない場合は、環境保全センター（73-6204）にお問い合わせください。

【参考資料】 『環境保全センター利用の手引き』

問い合わせ先

【環境保全センター】

内線：73-6204 直通：03-5286-3089

【放射性安全管理室】

内線：73-8024

【総務部総務課】

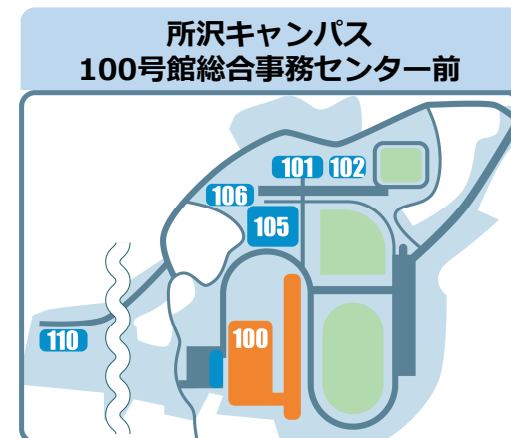
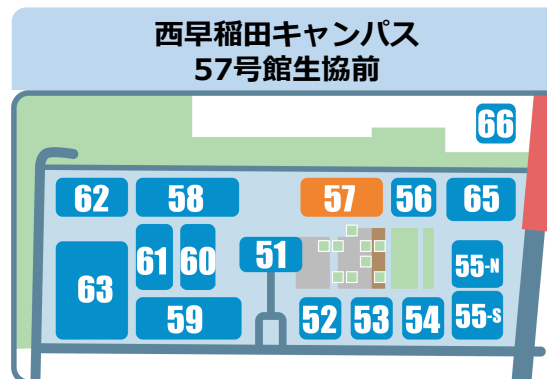
内線：71-2714 直通：03-3203-4333

◆リサイクルボックス設置場所

以下の廃棄物に関しては、一般のゴミ箱には投入いただけません。各キャンパスに設置しているリサイクルボックスをご利用ください。

●蛍光灯 ●インクカートリッジ ●ライター ●スプレー缶 ●電池類 ●カセットテープ ●水銀製品※

※西早稲田キャンパスは環境保全センターにお問い合わせください。



◆家電リサイクル法対象家電製品・粗大ごみに関して

各キャンパスの粗大ごみ置き場へお持ち込みください。持ち込み可能時間は各キャンパスの問い合わせ先までお問い合わせください。

◆各種問い合わせ先

集積所の場所、持ち込み方法、持ち込み可能時間など、不明な点がございましたら下記連絡先までご連絡ください。

早稲田キャンパス

総務部総務課：03-3203-4333（内線：71-2715）

西早稲田キャンパス

技術企画総務課：03-5286-3050（内線：73-8020）

喜久井町キャンパス

事務所：03-3203-9434（内線：75-2121）

戸山キャンパス

学生会館インフォメーションセンター：03-3203-6585（内線：72-3964）

所沢キャンパス

所沢総合事務センター：04-2947-6849（内線：76-2250）

実験系廃棄物

環境保全センター：03-5286-3089（内線：73-6204）